

ちえのわ不動産だより

第36号 2016年4月1日

発行:(株)ちえのわ不動産
岡山市中区中納言町3番22号 売

TEL:086-206-2836 FAX:086-206-2837

ちえのわ不動産とは

ちえのわ不動産はライフスタイル提案型の不動産屋さん、設計事務所です。私たちの考える暮らしに少しでも共感(していただける方、ぜひうちで物件を探したり設計を相談したりしませんか?)



もうすぐ4歳

- 「私たちの考える暮らし」
- ・街中の便利な場所に住む
 - ・小さな家でミニマムに暮らす
 - ・自分の住まいは自分で作る
 - ・食べ物に気をつける

- ・家庭菜園を楽しむ
- ・石けんを使う
- ・木のおもちゃで子育て
- ・循環型の生活を目標とする

不動産担当: 今中 大介

設計担当: 今中 智恵子

営業部長: 今中 幹太 (あゆみ保育園出向中)

「親世帯と同居して家を住み継ぐ」

戦後、日本は核家族化が進みました。3世代同居は過去の話となり、子世帯は親世帯から独立して自分の家を持つことが今も理想とされています。

最近 お客さまと話していたら「ご主人の親と同居して一緒に暮らす」ことについて聞かれ、ひょっとして核家族化から変化の兆し? と考えると、また新しい時代がやってくるような気がしてきました。

今、「親世帯と同居する」理由を考えると、

- ・子世帯が以前ほどお金を持っていない
- ・子世帯の子育ての不安
- ・親世帯が広い家を持って余っている
- ・親世帯の老後の不安

の4点でしょうか。

親世帯との同居を機に家を住み継げば、実家が空き家になるリスクも避けられますし、子世帯は新たに家と土地を購入するよりも実家をリフォームした方が長い目で見た出費を減らすことができます。またこれ以上の空き家増加も防ぐことができますし、子世帯が住み継ぐことで地域のにぎわいも維持できます。また若い子世帯は同居を機に余った部屋をヨガ教室や宿泊施設として積極的に利用したいと思惑があるケースも!? ただ同居は「子どもの面倒を見て貰おう」、「私の介護として貰おう」と都合のいいことはわりとよく考えてもうまくいきません。身見世帯、子世帯が一緒になって地域に楽しいことをやってみるのもいいかもしれませんね。

ちえのわ不動産ではただ物件を紹介するだけでなくお客さまの環境やライフスタイルに合わせた様々な住まい方と一緒に考えます。ご相談のある方は、一緒にお茶と飲みながらお話しましょう

ラジオに出演しました

1月にネイロ堂。で開催した「地団子と鉄子のためのトークショー」が山陽新聞に取り上げられたことがきっかけでRSTラジオの「朝です、全員起床!」という番組にゲストで出演しました。



ラジオのスタジオにて

まだ眠い中朝6:30にラジオ局に集まったのは私とトークショーにいられたSさん。私が「地団子を広めたい人」、Sさんが「地団子好き女子の地団子マン」という設定でトークがスタート。3コーナーを合計すると全部で25分くらいトーク時間があったのですが、あっという間に終わってしまいました。

ラジオ出演は初めてだったのですが、パーソナリティさんのプロの仕事のおかげでなんとかなり接合することができました。放送が終わったから何人かの人にラジオを聞いた話を聞いて本当に私の声がラジオの電波に乗ったんだ、と改めて思いました。貴重な経験とさせていただき、本当にありがとうございました。

日曜・祝日の営業について

4月から保育園の休日保育が中止になったので、日曜・祝日は営業部長の幹太くんが家にいることになりました。日祝の接客がスムーズにできない可能性があるので、月~土曜日にご来店いただけるだけでも助かります。日祝のご予約についてはお断りするケースもございます。あらかじめご了承ください。



イラストレーターでうちでリバされたNさんに描いてもらったマンガです。開業時は応接にエアコンが無くお客さんが来る想定もしてなかったため、毎度こんは調子でした。

ちえのわ不動産

cienowa real estate

岡山市中区中納言町3番22号 売

http://www.cienowa.com

info@cienowa.com

TEL:086-206-2836

FAX:086-206-2837

定休日:水曜日

来店時はご予約ください

